

三戸杯争奪バスケットボール大会(中学校の部)

年度	回	男子	女子
1974(S49)	1	柳井(柳井市)	小野田(小野田市)
1975(S50)	2	富田(新南陽市)	小野田(小野田市)
1976(S51)	3	富田(新南陽市)	彦島(下関市)
1977(S52)	4	柳井(柳井市)	東(岩国市)
1978(S53)	5	福川(新南陽市)	和木(和木町)
1979(S54)	6	柳井(柳井市)	国府(防府市)
1980(S55)	7	附属光(光市)	彦島(下関市)
1981(S56)	8	国府(防府市)	東(岩国市)
1982(S57)	9	桑山(防府市)	国府(防府市)
1983(S58)	10	末武(下松市)	富田(新南陽市)
1984(S59)	11	桑山(防府市)	大和(大和町)
1985(S60)	12	東部(下関市)	長府(下関市)
1986(S61)	13	東部(下関市)	川中(下関市)
1987(S62)	14	上宇部(宇部市)	佐波(防府市)
1988(S63)	15	上宇部(宇部市)	高千帆(小野田市)
1989(H1)	16	華西(下関市)	日新(下関市)
1990(H2)	17	小野(防府市)	日新(下関市)
1991(H3)	18	桑山(防府市)	岩国(岩国市)
1992(H4)	19	小野(防府市)	岩国(岩国市)
1993(H5)	20	桑山(防府市)	日新(下関市)
1994(H6)	21	桑山(防府市)	下松(下松市)
1995(H7)	22	東部(下関市)	日新(下関市)
1996(H8)	23	山の田(下関市)	日新(下関市)
1997(H9)	24	日新(下関市)	国府(防府市)
1998(H10)	25	小野(防府市)	牟礼(防府市)
1999(H11)	26	日新(下関市)	長府(下関市)
2000(H12)	27	大和(大和町)	附属光(光市)
2001(H13)	28	西岐波(宇部市)	川下(岩国市)
2002(H14)	29	附属光(光市)	附属光(光市)
2003(H15)	30	小野(防府市)	麻里布(岩国市)

年度	回	男子	女子
2004(H16)	31	(台風のため中止)	(台風のため中止)
2005(H17)	32	小野(防府市)	名陵(下関市)
2006(H18)	33	右田(防府市)	川下(岩国市)
2007(H19)	34	柳井西(柳井市)	岩国(岩国市)
2008(H20)	35	長成(下関市)	柳井(柳井市)
2009(H21)	36	長成(下関市)	高千帆(山陽小野田市)
2010(H22)	37	富田(周南市)	日新(下関市)
2011(H23)	38	柳井西(柳井市)	桜田(周南市)

三戸杯とは

故 三戸雅之氏は大正13年2月20日に箱根で生誕。防府中学校時代は下級生ながら主将を務め、名センタープレイヤーとして脚光を浴びる。終戦後、山口県バスケットボール協会設立のため、故斉藤太郎氏などと共に奔走、昭和21年3月その設立を見る。31年、第3代理事長に就任。以来、16年の長きにわたりその手腕を発揮し、今日隆盛の基盤を確立する。のち、山口県バスケットボール協会副会長、防府市バスケットボール協会会長、防府市市議会議員、司法書士などの要職を歴任。昭和49年10月13日逝去。享年50歳。

この偉大な三戸氏の生前の功績をたたえ、さらにバスケットボール発展を期して、昭和49年より三戸杯争奪バスケットボール大会 高校の部・中学校の部が始まり、さらに平成3年ミニの部も加え、現在に至る。